SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社山本電機製作所 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて地域課題の解決と持続可能な社会の実現に努めてまいります。

ひょうご産業 SDGs 認証事業「ゴールドステージ」認証

兵庫県では持続可能な開発目標"SDGs"の達成に向けて取り組む中小企業を支援する
「ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業・認証事業」が 2023 年より開始しました。

当社は 2023 年 12 月 8 日にひょうご産業 SDGs 推進宣言企業となり、認証審査会を経て、
2024 年 3 月 25 日に最上位であるゴールドステージに認証されました。

HYOGO SDGs

ひょうご産業 SDGs 認証事業
ゴールドステージ
認証書

企業名　株式会社山本電機製作所

認証期間　2024年3月25日 ～ 2027年3月31日

貴社を「ひょうご産業 SDGs 認証企業」として認証します。
2024年3月25日

兵庫県知事　齋藤元彦

No. 00664

株式会社山本電機製作所
YAMAMOTO ELECTRIC WORKS CO.,LTD. JAPAN

SDGs への取り組み

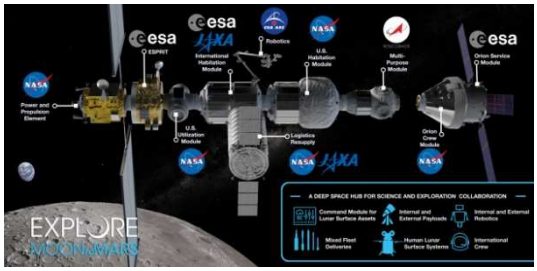
当社は技術力による社会貢献を目指し、
メーカとして新産業創造に向けた積極的な製品開発に挑戦するとともに、
それを支える人材の育成や働きやすい職場環境づくり、事業活動における環境負荷低減に対しても重点課題として取り組んでいます。

以下、当社取組例を紹介します。

1．新産業創造

宇宙開発

宇宙用差圧センサの開発



月周回有人拠点：Gateway(JAXA HP より)

耐宇宙環境性を有する差圧センサを開発しています。
このセンサは NASA が主導するアルテミス計画において、月周回有人拠点：Gateway の居住モジュールに搭載される予定です。
国際的パートナーシップに参加し、保有技術を活かして宇宙開拓に貢献します。

水素エネルギー

液化水素用の超伝導式レベルセンサの開発

液化水素用レベルセンサ「LHYLSE」

水素の運搬・貯蔵に必要となる高精度・高応答性のレベルセンサを開発しています。
液化水素が入った保冷タンク内に設置し、内部液量の測定・監視に使用されます。
液化水素温度にて電気抵抗がゼロになる超伝導線材をセンサ部に使用しています。

２．人材育成

人事・教育制度

人事・教育制度の明確化

・部門・等級に応じたスキルマップの策定

・キャリアパスの明確化、期末ごとの目標に対するフィードバックの実施

・メンター制度に基づいた新入社員の教育

その他

・奨学金返還支援制度の創設

・県内の大学、高校を主としたインターンシップの受入れ

・シニア雇用、障害者雇用による多様な人材の活躍

３．職場環境

ジェンダー平等

一般事業主行動計画の策定

・直接雇用する従業員数に占める女性の割合を 4 割以上とし、達成後も維持します。

・看護休暇・介護休暇制度を拡充します。

認定制度の活用

認定制度を活用した社員エンゲージメントの向上

下記制度を認定取得し、より良い職場環境づくりを実現します。

・ひょうご仕事と生活の調和認定企業（2024 年 9 月認定取得）

・くるみん認定（2024 年 12 月認定取得）

・ひょうご・こうべ女性活躍推進企業(ミモザ企業）認定（2025 年 2 月認定取得）

・健康経営優良法人（2025 年 3 月認定取得）

4. 環境負荷低減

脱炭素

中小企業向け SBT の認証取得

2030 年までに基準年(2022 年度)に対し、GHG 排出量を 42%削減することを目標として定めています。年度ごとの GHG 排出量を算定・公開します。

年度	GHG 排出量(単位：t-CO2/年)			達成度
	Scope1:燃料消費	Scope2：電力消費	合計	
2022 年度(基準年)	3.12	329.42	332.54	-
2023 年度	2.79	259.03	261.82	23.1%削減
2024 年度	3.21	241.75	244.96	28.1%削減

その他

・省エネルギー実施手順の策定

・省エネ診断制度を活用した高効率設備への更新

環境負荷低減

グリーン調達

環境に配慮したグリーン調達（環境への影響が少ない商品の優先購入）を積極的に行うため、グリーン調達ガイドラインを策定し、サプライチェーン全体で環境負荷低減に取り組みます。

その他

・デジタル化による紙使用量削減の推進

・節水設備への更新